

Governor's Monthly Communication

Contents

- 1 地区ガバナーメッセージ
- 2 ローターリーの友月間にちなんで
- 3 インターアクト地区大会報告
- 4 FMレディオモモにガバナー補佐、会長が出演
- 5 地区だより
- 8 出席報告



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎



基本的教育と識字率向上月間に因んで

「あいことばは
Enjoy Rotary」

国際ロータリー 第2690地区
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎
Yoshio Sato

RI理事会は2015-16年度から、特別月間について「ロータリーの重点分野」を取り込んで内容を大幅変更しました。そして、9月は標題のとおり「基本的教育と識字率向上月間」とされました。

「識字率」とは、15歳以上の人口に対して、日常生活の読み書きができる人の割合とされており、日本人の識字率は99.8%とされています。従って現在のわが国では、識字率向上といってもピンと来ません。ところが1887年の調査では、岡山県の識字率は54%（男性65%女性42%）と報告されています。この130年ほどの間に著しく改善されており、教育制度が充実すれば素晴らしい進展が可能であることがわかります。世界の中では、アフガニスタンの36%やニジェール（アフリカ）の17%等、改善を必要としている地域はまだ多くあります。また、インドのように平均の識字率は74%ですが、男性は82%、女性は65%と男女格差の大きい地域もあるようです。（数字はいずれも“wikipedia「識字」”による）

ロータリーでは、世界には学校教育を受けられない子

どもたちが6千7百万人、読み書きのできない15歳以上の人々が7億7千5百万人いるとして、この改善を「重点分野」の一つに取り上げています。そして、テクノロジー、教員研修、職業研修チーム、給食支給、廉価な教科書の提供等の教育プロジェクトを支援・実施して、基本的教育を受ける機会の増加と識字率向上、および教育機会における男女差の縮小、成人の自力での識字教育の改善等に取り組んでいます。例えばアフガニスタンでは女子教育のための学校施設を提供するプロジェクトを実施したり、ジャマイカではちびっ子のコンテスト応募作文を本にまとめてカリブ海沿岸諸国での読書機会を高めるために提供したり、フィジーの学校でのタブレット端末の導入を補助したり、キリマンジャロの山麓の村で地球温暖化の教育をする等の、各地ロータリアンやロータリークラブが実施しているこの分野の奉仕プロジェクトの多くがRIホームページに紹介されています。

K.R.ラビンドランRI会長は「Be a gift to the world（世界へのプレゼントになろう）」を年度テーマに掲げられ「地

域や世界にはgiftを必要としている多くの人々が依然として存在しているので、深く必要性を見極めて、ロータリアンの才能や能力あるいはリーダーシップを活用し、自ら手をさしのべて、気持ちを込めてgiftになろう」と提唱されています。地区内のロータリアンの皆さまに、この観点からgiftを必要としている地域や人々を見極めて、自らがプレゼントとなり「Doing good in the world(世界でよいことをしよう)」を実現するようお願いしたいと思います。そして、世界中の子どもたちが、等しく基礎的教育を受ける

機会を得られ、また15歳以上で読み書きができない人々に学習の機会が得られ、世界中の人々が幸福で平和な日常を手に入れることができるよう、心から祈念いたしております。

なお、上述していますように基礎的教育と識字率向上のための奉仕プロジェクトは、ロータリーの重点分野に該当しますから、ロータリー財団「グローバル補助金」の対象となることを付言しておきます。詳細は、地区またはクラブの財団委員長にお尋ねください。



「ロータリーの友」への 情報提供のお願い

ロータリーの友地区代表委員

江尻 博子 (岡山南ロータリークラブ)

佐藤地区ガバナーの任命を受け、5月18日開催のオリエンテーション、7月1日開催の合同会議に出席させていただきました。ロータリーの友地区代表委員の役割は「ロータリーの友」、ホームページ「ロータリージャパン」の地区内の活用促進、地区並びに地区内ロータリークラブの活動の情報収集、「ロータリーの友」誌の取材協力であると説明されました。微力ながら重責を果たせるよう努めてまいりますので、各クラブの雑誌・広報委員会委員長をはじめ、第2690地区のロータリアンの皆さまにはご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、「ロータリーの友」は1952年、日本ロータリーが2地区に分割された際に将来的な交流の目的で1953年1月創刊され、1980年7月からR I公式地域雑誌に指定されました。31地域雑誌とTHE ROTARIANを総称してROTARY WORLD MAGAZINE PRESSと呼んでいます。

今年度の「ロータリーの友」には2015-16年度国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン氏の「Be a gift to the world(世界へのプレゼントになろう)」のR Iテーマのもと、各ロータリーの活動が紹介されます。横組みには「THE ROTARIAN」から指定される記事がその地域で使われる言語で翻訳され、掲載されます。表紙の写真や縦組みは各地区ロータリアンからの寄稿により、地区大会セミナー講演要旨、友愛の広場(エッセーや海外ロータリーの訪問記、時局雑感)、卓話の泉、バナー自慢、わが町…そしてロータリーなどのコーナーに分けて掲載されます。

佐藤地区ガバナーが掲げられている「Enjoy Rotary」の具体的活動事例をご紹介ください。特に、今年度の情報収集したいテーマは3月の水と衛生月間の活動(11月末締切)、地域社会に根差した活動、独自の活動による会員増強、維持に成功しているクラブ、「わがまち…そしてロータリー」の候補地です。来年度以降に掲載される場合もありますので、地区ガバナー事務所までメールまたはFAXで情報提供をよろしくお願い申し上げます。

また、「ロータリーの友」の使命は外部に対して公共イメージを広めることです。「ロータリーの友」を読み終えたら、周りの人に渡しロータリーの活動を分かち合いましょ。内部に対して、世界中のロータリアンの素晴らしい活動の喜びや楽しさを分かち合い、ロータリアン全員に関係のある重要な問題に焦点を当て、一緒に考えることです。ロータリーの活動以外にも人生にも企業経営にも地域の活性化等のヒントに活用していただきますよう、お願いいたします。

最後に、「ロータリーの友」は各地区の活動、ロータリアンの皆さまの寄稿が記事になります。わがロータリー、わが地区ロータリーの活動が「ロータリーの友」に掲載されると、さらに「ロータリーの友」が身近で親しみやすくなり、購読促進にもつながるものと思いますので、今年度の重点テーマを中心に情報提供や寄稿をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



インターアクト地区大会を終えて

地区インターアクト委員長

光吉 宏 (岡山南ロータリークラブ)



第39回インターアクト地区大会が、7月25、26日の両日、興陽高等学校をホスト校、岡山西南ロータリークラブをホストロータリークラブとして、くらしき山陽ハイツで開かれました。「共に生きるために」の大会テーマのもと、地区内17校のインターアクトクラブメンバー79名、顧問教師29名、ロータリアン38名の総勢146名が参加、熱心な意見交換などが行われました。

開会式では、ご多忙の中、伊原木隆太岡山県知事(ビデオレターで挨拶)、伊東香織倉敷市長を来賓にお迎えし、興陽高等学校インターアクトクラブの生徒やコ・ホスト校の生徒の皆さんのきびきびとした進行のもと、厳かな式典が挙行されました。

初日は特定非営利活動法人地球のステージの代表理事桑山紀彦氏による記念講演「地球のステージ」(1996年1月に始まった「紛争、災害、貧困の地の子どもたちに音楽と映像で近づこう」というコンサート)、続いて講師の桑山紀彦氏を囲んで座談会を行い、生徒たちと意見交換を行いました。

生徒たちの感動を受けたばかりの熱気あふれる質問を真正面から受け止め真摯に応える姿は素晴らしいものでした。

2日目は、1日目で体験、勉強

したことを班別会議、全体会議(班別会議報告)と熱心に意見交換し発表していました。

どのグループも司会進行の生徒たちは上手に意見を引き出し、発表の場では要領よくまとめ、わかりやすく表現し、発表していました。

各クラブの活動・体験発表では日ごろの活動状況を代表6校のIAメンバーが発表しました。

インターアクターの皆さんには、今大会で学んだこと、体験したことを、これからのIACの活動にぜひ生かしていただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご尽力いただいたホスト校の興陽高等学校をはじめ、ホストRCの岡山西南ロータリークラブの皆さま、各校インターアクトクラブの皆さま、各学校顧問教師の皆さま、その他大変多くの皆さまにお世話になりました。心からお礼申し上げます。今後のインターアクト活動に引き続きご理解とご支援をお願いして、地区インターアクト委員会を代表しての大会報告とさせていただきます。





ロータリーラジオ番組の放送開始について

第11グループ ガバナー補佐

小林 茂則 (岡山丸の内ロータリークラブ)



伏見会長(中央)と小林ガバナー補佐

本年度、第11グループは2015年度のロータリー重要項目であります「公共イメージ向上」というテーマで、7月からロータリーを知ってもらうためのラジオ放送を始めました。

第1回目として、岡山シティFMのレディオMOMOに、7月26日(日)午後3時から3時30分まで、ガバナー補佐の私と岡山西南ロータリークラブの伏見正会長とで「ロータリークラブって何 ～ロータリークラブの活動から～」のテーマで出演しました。

女性アナウンサーの司会により、まず私が地区内のクラブ数、全国の会員数、ロータリーの組織・歴史・成り立ちなどの話をし、岡山西南ロータリークラブの伏見会長が、岡山西南クラブの歴史・現状・活動報告そして本年度の予定、目標などを話しました。

話の中で、ロータリーの入会について、また、高齢の人から若い人まで色々な職業の人が奉仕など、同じ目的で活動することはたいへん楽しく有意義なことであると説明しました。

また、国際ロータリーとして、ポリオの撲滅に力を入れていること、撲滅まであと少しになっていることを報告い

たしました。

一般の視聴者の方に、ロータリーのことを広く理解してもらいたいと思い話をしましたが、我々もラジオでロータリーのことを話すことが初めてでもあり、簡単にわかりやすく表現するのは大変であると感じました。

8月30日(日)には岡山備南ロータリークラブの黒崎政彦会長が出演して第2回目の放送を行いました。

第11グループとして、あと4クラブを1カ月に1回、私と各クラブの会長が出演して、国際ロータリーの話、また、各クラブの活動について話をする予定です。

放送時間は、毎月最終日曜日の午後3時から30分間です。

これからの放送予定です。

第3回目は 岡 山 西 R C 放送は、9月27日(日)
第4回目は 岡 山 城 R C 放送は、10月25日(日)
第5回目は 岡 山 岡 南 R C 放送は、11月29日(日)
第6回目は 岡 山 丸 の 内 R C 放送は、12月27日(日)



黒崎会長(左)と小林ガバナー補佐

お知らせ

月信出版・地区ホームページ管理委員会では各クラブの先進的あるいはユニークな活動を月信、月信ウェブ版で紹介し、原稿と写真を地区ガバナー事務所へメール(sato-2690@ray.ocn.ne.jp)でお送りください。

地区だより【2015年7月】

新会員のご紹介

 伊達雅英 倉吉中央RC	 沖本茂雄 鳥取RC	 高須幸敏 鳥取RC	 中川琢三 鳥取中央RC	 牧浦康寛 鳥取西RC	 瀬戸良三 境港RC	 衣松和彦 米子RC	 前田修一 米子RC	 中田智尚 米子東RC	 松本奈緒子 米子東RC
 皆廣繁夫 米子南RC	 堀輝輝彦 松江RC	 市井勇人 松江RC	 妹尾政雄 松江RC	 金森 通 隠岐西郷RC	 大谷厚郎 平田RC	 嘉藤 充 出雲RC	 石田 健 大社RC	 木村健治 大社RC	 田邊達也 大社RC
 木幡研一 江津RC	 押越奈津紀 江津RC	 柴田英彦 浜田RC	 久我久徳 笠岡RC	 藤田秀樹 笠岡東RC	 小西勇人 総社吉備路RC	 中田宏美 総社吉備路RC	 岡田孝文 総社吉備路RC	 遠山弘志 総社吉備路RC	 岡田忠司 児島RC
 Mitsutsune Kenneth 児島RC	 佐藤 靖 児島RC	 曾根和孝 児島RC	 山本康善 児島RC	 木村世紀 倉敷RC	 長原敏明 倉敷RC	 大原あかね 倉敷RC	 滝村正人 倉敷RC	 濱口康幸 倉敷東RC	 稲田起一 倉敷東RC
 西海暢恭 倉敷東RC	 清水めぐみ 倉敷東RC	 榎本克志 倉敷南RC	 田邊誠二 倉敷南RC	 種田俊彦 倉敷南RC	 吉川英雄 倉敷南RC	 中川純一 倉敷水島RC	 井上曉彦 倉敷瀬戸内RC	 森廣秀章 真庭RC	 山下 薫 真庭RC
 永禮恭司 津山RC	 田口浩二 津山中央RC	 矢野良幸 津山中央RC	 木下洋司 備前RC	 杉浦俊太郎 備前RC	 門屋秀臣 岡山RC	 佐藤幸次 岡山RC	 朝霧元晴 岡山東RC	 古和 聡 岡山後楽園RC	 三宅浩司 岡山北RC
 永山雅己 岡山北RC	 中川博登 岡山北RC	 中山賢太郎 岡山北RC	 上野山剛 岡山北RC	 山本和秀 岡山北RC	 福川修介 岡山南RC	 小林英文 岡山南RC	 松尾慶信 岡山南RC	 中村貴昭 岡山南RC	 延原政行 岡山南RC
 佐々木啓之 岡山南RC	 藤原拓志 玉野RC	 笠原 武 岡山城RC	 口分田晃 岡山城RC	 和田義昭 岡山城RC	 栗田真志 岡山丸の内RC	 平井義一 岡山西RC	 小出典男 岡山西RC	 黒田岳司 岡山西RC	 山田哲之 岡山西RC
 山村 勉 岡山西RC	 松本宣秀 岡山西南RC	 永谷博志 岡山西南RC							

ロータリー財団への寄付

ベネファクター



前田哲男 笠岡RC
小松原正吉 岡山南RC

ポリオ・プラスへの寄付



岡清一 倉敷南RC
原弘道 倉敷瀬戸内RC
前田哲男 笠岡RC
黒瀬敦美 岡山南RC
佐藤芳郎 岡山南RC
山本英義 岡山城RC

ポール・ハリス・フェロー



垣田堅二郎 倉吉RC
小林健治 倉吉RC
岸野優 鳥取中央RC
上森英史 米子東RC
永野雅博 大田RC
三宅秀司 笠岡RC
山本国春 笠岡RC
島田章信 倉敷南RC
松本裕之 津山RC
豆原直行 津山RC



笹井茂樹 津山RC
庄盛敏廉 岡山RC
荒川謙三 岡山東RC
塚本博視 岡山南RC
田中茂敬 岡山南RC
山本英義 岡山城RC
秋山裕一 岡山西南RC
本徳智英 岡山西南RC
内山一三 岡山西南RC

メモリアル・コントリビューター

倉吉RC 垣田堅二郎が亡き妻垣田葉子のために 岡山南RC 浅原康幸がご令弟浅原道尚のために

クラブ使用指定寄付（ポリオプラス）

倉吉RC…………… 137.90ドル（ポリオプラス募金）	津山RC…………… 717.74ドル（ポリオプラス募金）
松江南RC…………… 451.61ドル（ポリオプラス募金）	岡山RC…………… 590.48ドル（ポリオプラス募金）
倉敷南RC…………… 149.81ドル（ミリオンダラーミール）	岡山西南RC…………… 494.5ドル（ポリオプラス募金）
倉敷南RC…………… 435.48ドル（ポリオプラス募金）	

使用指定寄付をいただいた方々（ポリオプラス）

新見RC…………… 尾藤嘉記、福田龍男、加谷幸登、加藤清一、木下勝美、小林喜久雄、小林榎弘、三上幸恵、宮本英基、森 和子、長尾 憲、名越博波、仲田芳人、中村浩吉、西村 誠、信長 充、阪本司郎、柴田政伸、柴田卓志、鈴木 香、田原茂穂、田原隆盛、植木隆光、吉岡 博

クラブ年次寄付

倉吉RC…………… 57ドル(1ドル寄付)	倉敷瀬戸内RC… 975ドル(財団BOX)
出雲RC…………… 967.7ドル(ミリオンダラーミール)	岡山RC…………… 318ドル(その他)
倉吉中央RC…………… 23ドル(その他)	岡山西RC…………… 207ドル(3ドル寄付)
新見RC…………… 480ドル(ミリオンダラーミール)	岡山西南RC…………… 59ドル(1ドル寄付)
倉敷南RC…………… 53ドル(前期2ドル寄付)	岡山西南RC…………… 20ドル(新会員寄付)
倉敷南RC…………… 624ドル(ロータリアン誌寄付)	

年次寄付にご寄付いただいた方々

出雲RC…………… 海田孝雄
 笠岡RC…………… 小笠原和壽、藤澤晴康、仁科一夫、森年美和、宮島厚介、安田之彦、枝木恭平、武田恒雄、小堀秀男、西山義正、山名照知、赤田博文
 倉敷RC…………… 相田俊夫、秋宗幸博、秋岡秀典、秋田修一、秋山進彦、新井達潤、浅野泰司、藤木敏嗣、藤原 鎮、藤原威信、深田一弘、布川 清、原 浩之、原 武治、原 由憲、原田一行、長谷川修、橋本 譲、林 洋秀、平木章夫、平松晃弘、堀 裕文、星島和一郎、伊木勝道、井上正義、井上峰一、岩井 清、梶川義海、垣内敏彦、鴨井尚志、鴨井恒夫、鋤持 一、木下広志、木谷臣往、小林清彦、國安重夫、櫛田修平、町 整、松本勝治郎、三牧博史、三宅正記、森 正博、森田昭一郎、村田 徹、室山泰一、虫明 優、長山滋生、中村英明、中村公彦、中藤歳浩、中山雅司、檜村 徹、西岡眷心、小笠原敬三、小野正晃、大賀弘章、大濱宏一、大原謙一郎、大橋紀寛、大久保憲作、大野彰夫、岡裕二郎、岡田卓也、岡本研作、料治敬一、坂本万明、佐藤 淳、佐藤克明、佐藤 理、高尾賢治、高島克忠、高戸 裕、玉理博士、土倉修治、藤南一朗、土佐直樹、榑原彰夫、塚田英之、内田耕太郎、植木 巍、脇本修平、藪内末男、山本陽一、山下光生、安井昭夫、吉本 豪之
 倉敷南RC…………… 榑本克志、田邊誠二、種田俊彦、吉川英雄
 津山RC…………… 秋田健仁、稲葉伸次、井上 治、浮田芳典、江見正暢、小原卓也、勝山 敏、川上昌俊、川嶋健文、苅田裕也、清田寂順、河本秀生、近堂申洋、柴田和正、須江英典、杉本邦夫、高橋寿治、寶多英代、只友世毅子、田中勝子、額田雅之、橋本彰郎、長谷川隆嗣、福岡正城、藤木茂篤、船盛 茂、水島 大、森 嵩正、山岡正知、吉田憲治、吉田繡史、脇 利幸、永禮恭司、秋山政徳、石原祐佑、小原富治雄、神崎信輔、友末誠夫、中島壮太、日笠晴夫、福原 徹、藤田良仁、真木秀高、松田欣也、山本隆之、山本俊彦、吉田誠五、船岡和正

牛窓RC……………尾田 稔、藤井雅司、服部恒雄、安部公明、大島恩恭
 岡山西南RC……安達 學、浅野敏美、藤澤敏典、藤原真人、福島孝彦、伏見 正、春田明俊、長谷川雅三、畑野比呂美、廣田康孝、堀 敬夫、井村 誠、井上 勲、岩田弘光、嘉村智美、河合智哉、桔梗博充、小橋祐治、小林和義、小林孝一郎、古南倫子、近藤和二、小山敏章、黒岩晃一、楠本俊憲、桑原 洋、松原龍之、松本宣秀、松下典裕、三村元博、森 英文、永谷博志、西垣和三郎、岡本匡史、小野 稔、大西哲夫、太田英利、大内皓雄、尾坂 功、坂本裕平、佐々木翔平、佐藤弘一、佐藤能之、椎原裕二、末吉周平、角南義文、田口一子、竹下俊彦、田中英樹、十鳥圭祐、上田泰輔、和田治郎、安村 勲、安永幸賢、吉開文彦、油谷直幸

米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



米山功労者



クラブ普通寄付

倉吉中央RC、倉吉東RC、鳥取中央RC、鳥取北RC、鳥取西RC、境港RC、米子RC、松江RC、松江東RC、松江南RC、松江しんじ湖RC、隠岐西郷RC、出雲RC、出雲南RC、大社RC、江津RC、浜田RC、大田RC、井原RC、笠岡RC、笠岡東RC、新見RC、総社RC、総社吉備路RC、高梁RC、児島RC、児島東RC、倉敷RC、倉敷中央RC、倉敷東RC、倉敷南RC、倉敷瀬戸内RC、美作RC、津山中央RC、津山西RC、岡山RC、岡山東RC、岡山後楽園RC、岡山旭川RC、岡山中央RC、岡山南RC、玉野RC、岡山備南RC、岡山城RC、岡山岡南RC、岡山丸の内RC、岡山西RC、岡山西南RC

クラブ特別寄付

出雲RC…………… 2,500円（新会員寄付）
 出雲南RC…………… 32,000円（米山ランチ）

特別寄付をいただいた方々

境港RC…………… 足立統一郎、藤瀬秀親、福嶋法爾、北國恵久、細田淑人、堀田 収、市場和志、井田征二郎、門永武志、門脇武志、柏木晴夫、川端 広、川田一郎、木村正明、小林 哲、小徳賢司、黒田 耕、前根伸彦、真野直行、増谷立夫、松井尚成、松本 正、松本雄次、三輪昌輝、村山尚史、中田耕治、岡田 端、岡空晴夫、大塚 功、酒井 英、酒井博淳、坂本靖夫、庄司尚史、田淵英志、田中幸雄、内田幸二、渡邊将利、渡辺 昇、渡邊俊裕、八木橋柳一、山崎康史、瀬戸良三
 笠岡RC…………… 中田智明、宮島厚介、枝木恭平、武田恒雄、小堀秀男、山名照知、山本国春、楠 隆行、赤田博文
 岡山中央RC…… 青山 肇、荒木雷太、浅田祐次郎、武用君彦、江原芳男、芳原英樹、入野昭三、石田淳司、石津日出雄、岩城孝男、甲斐志郎、河田隆介、河田佳子、川口慶行、木口盛雄、小林敏成、小林 豊、河野昌晴、小武守研二、眞木哲之、三澤壮一郎、守谷欣明、中野和之、仁木安一、小田 慈、小野 隆、尾坂明義、太田正和、杉山 守、橘 信吾、田中秀和、田中宏一、友宗法道、浦田永二、渡邊浩哉、山下龍子、吉田治郎、吉田 守

訃報 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



鈴木一彦
 鳥取西RC
 逝去日/2015年7月10日
 享年/67
 入会日/1999年9月10日



山根一郎
 境港RC
 逝去日/2015年7月13日
 享年/92
 入会日/1974年7月2日



笛木久雄
 岡山備南RC
 逝去日/2015年7月22日
 享年/71
 入会日/2005年11月2日

出席報告 (2015年7月)

クラブ名	Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性会員	増減	
第1グループ	智 頭	86.00	78.00	5	10	10	0	0
	倉 吉	98.64	75.45	4	57	57	2	0
	倉吉中央	94.96	73.95	5	23	24	1	1
	倉吉東	99.04	77.23	5	43	43	4	0
	鳥 取	99.56	74.34	4	58	60	3	2
	鳥取中央	83.19	82.35	3	39	40	0	1
	鳥取北	88.65	83.78	4	49	49	5	0
	鳥取西	90.38	86.19	5	48	48	0	0
	計 (8)	92.55	78.91	—	327	331	15	4
第2グループ	境 港	88.44	76.50	4	41	41	0	0
	米 子	79.49	57.29	5	65	64	3	▲1
	米子中央	87.18	82.18	5	39	39	2	0
	米子東	76.79	67.00	4	100	101	7	1
	米子南	90.24	74.39	3	59	60	2	1
計 (5)	84.43	71.47	—	304	305	14	1	
第3グループ	松 江	90.07	78.45	5	64	67	0	3
	松江東	92.18	85.67	5	62	61	0	▲1
	松江南	94.09	87.03	3	65	64	4	▲1
	松江しんじ湖	90.41	78.54	4	56	56	10	0
	隠岐西郷	85.06	65.52	4	23	24	0	1
計 (5)	90.36	79.04	—	270	272	14	2	
第4グループ	平 田	86.12	82.21	5	45	45	2	0
	出 雲	76.64	70.80	3	48	49	3	1
	出雲中央	80.43	74.64	3	46	46	3	0
	出雲南	97.50	78.13	5	64	64	7	0
	大 社	75.49	73.04	5	47	49	2	2
計 (5)	83.24	75.76	—	250	253	17	3	
第5グループ	江 津	78.38	74.05	5	37	37	2	0
	浜 田	87.73	79.53	4	55	55	1	0
	益 田	98.15	79.63	3	18	18	1	0
	益田西	97.32	72.32	4	28	28	3	0
第6グループ	大 田	89.80	82.07	5	30	30	4	0
	計 (5)	90.28	77.52	—	168	168	11	0
	井 原	82.89	70.59	5	41	41	2	0
	笠 岡	97.79	92.82	4	50	50	0	0
	笠岡東	91.96	82.41	5	39	40	1	1
第7グループ	新 見	77.50	65.83	5	24	24	2	0
	総 社	85.50	83.21	4	35	35	7	0
	総社吉備路	85.93	84.44	4	32	36	3	4
	高 梁	91.90	89.05	5	43	43	0	0
	玉 島	94.40	88.00	5	26	26	1	0
	計 (8)	88.48	82.04	—	290	295	16	5

クラブ名	Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	7月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	81.45	72.58	4	27	32	0	5
	児島東	98.25	92.98	3	20	20	0	0
	倉 敷	99.52	83.45	5	86	90	1	4
	倉敷中央	69.70	69.70	3	13	13	3	0
	倉敷東	89.19	88.29	3	38	41	4	3
	倉敷南	88.24	68.03	5	53	56	4	3
	倉敷水島	92.75	86.76	4	20	21	0	1
	倉敷瀬戸内	89.10	84.00	4	39	39	2	0
	計 (8)	88.53	80.72	—	296	312	14	16
第8グループ	真 庭	88.36	80.82	4	35	37	0	2
	美 作	89.31	89.15	4	34	34	1	0
	津 山	77.39	68.30	5	87	88	3	1
	津山中央	90.00	83.00	4	25	25	2	0
	津山西	82.55	79.19	5	32	32	5	0
計 (5)	85.52	80.09	—	213	216	11	3	
第9グループ	赤 磐	75.00	66.67	3	12	12	0	0
	備 前	79.91	71.70	4	57	59	8	2
	岡 山	87.54	73.40	5	106	108	0	2
	岡山東	90.59	88.58	5	96	97	0	1
	岡山北西	87.34	81.65	3	54	54	3	0
	岡山後楽園	77.36	72.08	5	52	53	0	1
計 (6)	82.96	75.68	—	377	383	11	6	
第10グループ	岡山旭川	79.24	67.80	5	24	24	2	0
	岡山中央	79.50	70.13	5	38	38	2	0
	岡山北	89.52	82.26	3	36	42	1	6
	岡山南	81.39	74.96	4	155	161	16	6
	玉 野	82.86	78.57	4	35	35	0	0
	牛 窓	93.33	93.33	3	5	5	0	0
計 (6)	84.31	77.84	—	293	305	21	12	
第11グループ	岡山備南	80.53	80.53	4	33	32	2	▲1
	岡 山 城	98.11	94.34	4	24	27	1	3
	岡山岡南	87.96	79.44	4	29	29	4	0
	岡山丸の内	80.49	71.95	4	41	42	2	1
	岡山西	83.32	75.90	3	69	74	4	5
	岡山西南	91.64	82.91	5	57	59	3	2
計 (6)	87.01	80.85	—	253	263	16	10	

地区 クラブ内の 状況	クラブ数	67RC	
	2015年7月1日会員数	3,041名	
	2015年7月末会員数	3,103名	
	内 女性会員数	160名	
	純増	62名	
	7月出席率	Make-up 後	87.33%
		ホームクラブ	78.49%



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

〒700-0821
岡山市北区中山下 1-5-27 スカイパーキング 3 階
TEL : 086-201-2690
FAX : 086-231-9580
E-mail : sato-2690@ray.ocn.ne.jp

